



# 東本郷

心ひとつに 一人一人の笑顔輝く チーム東本郷小

学校だより

令和2年7月31日発行

川口市立東本郷小学校

TEL: 284-8076



## 様々なご協力ありがとうございました

校長 井上 千春

長い臨時休業が終わり、6月1日から学校が再開しました。学校では、新型コロナウイルス感染防止対策を行い、新しい生活様式で約2か月間の学校生活を進めてまいりました。とはいえ、新型コロナウイルスの感染拡大は収まるどころか、再び広がりを見せ始め、予断を許さない状況が続いています。

各教室を回って学習や生活の様子を見ていますが、活動制限が多い中でも子供たちは一生懸命学び、学校生活の楽しさや友達と学習する喜びを改めて味わっているように感じます。担任も限られた時間の中で、楽しく学べるように指導を工夫し、一人一人のよさを伸ばしていこうと日々奮闘しています。このようなお互いの気持ちが、落ち着いて学習する雰囲気につながっているのかもしれない。保護者の皆様におかれましては、毎日の検温、マスク着用、そして土曜日のお弁当作りなど様々な面でのご協力をいただきありがとうございました。また、地域の「(株)桜井土木 代表取締役 櫻井 昭人 様」からは、児童用マスクを寄付していただきました。改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

新聞に掲載されていた7歳の児童の作文です。

### いっしょに給食

コロナのせいで学校に行けなかった。ひさしぶりに学校に行くと、きゅうしょくを食べたくなくなってしまった。おなかですいたけど食べられず、きゅうしょくがいやで学校に行くのもいやなきもちになった。それでほけんしつで食べてみた。友だちがいなくてさびしかった。

5日ごとに先生が、「いっしょに食べよ」といった。「どっちにしようかな」と思った。きょうしつで食べるときめた。それからずっと、きょうしつで食べている。きょうしつで食べたときうれしかった。

令和2年7月28日 読売新聞

今回の新型コロナウイルスに関する様々な経験は、今まで当たり前できていたことが急にできなくなったり不安になったり…と、子供たちにとっても大きなストレスであったことに間違いありません。

今年度は、約3週間の夏休みと、いつもより短い期間になりますが、家族で過ごす時間そしてお子様との会話を大切にいただき、より有意義で充実した夏休みをお過ごしいただければと思います。

8月24日(月)に元気な子供たちの笑顔に会えることを職員一同楽しみにしています。

8月12日から、若林(駒込)歩先生が産休に入ることになりました。保護者・地域の皆様には様々なところからサポートしていただき、ありがとうございました。

日頃より大変お世話になっております。8月から産休に入らせていただきます。

保護者・地域の皆様には、いつも温かく声をかけていただき、明るい気持ちで子ども達と向き合うことができました。心から感謝いたします。大好きな東本郷小学校を離れるのはとても寂しいですが、母となってさらにパワーアップして戻ってまいります。コロナに負けず、子ども達の素敵な笑顔が東本郷小学校を明るく照らしてくれることを願っています！

若林 歩